# 寄言；（程順則―名護親方）

作曲：miyako

本調子

七　五、七工、尺上上四「四上、尺工合工、五合、老四、上四　老

ハ　ジ　ユ

ウ　ミ　チ　ミ　リ　イ

四、老四、上尺、老五、尺工　尺　工　五　上　尺　工　合

アサユンムヌグウトウニイワ

七「七五「工尺　上、尺四、上乙　尺　合　合、老四　四、上四、上

チムウサミユルカナミトウ

乙、尺合、上合、老四老上、尺工　工、五七七五「工尺工上、尺四、上

ムリ

尺、五工　工、五上　尺、老工　合　工、尺

一、恥ゆ思み詰みり　朝夕物事に
　我肝修みゆる　要と思り

二、意見寄言や　身の上の宝
　耳の根ゆ開きて　肝に留みり

三、肝の根の責縄　そさうにしちからや
　手墨学問も　仇となゆる

四、欲悪の事や　塵程も持ちな
　塵積むてからや　山どなゆる

五、見馴れ聞き馴れや　覚らじに染ん
　そさうに有る人の　側にをるな